

令和4年度 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会管外視察の概要

■視察日 令和4年11月15日（火）～17日（木）〔2泊3日〕

■視察者 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会委員（15名）
橋口海平（委員長）、松村秀逸（副委員長）、藤川隆夫、城下広作、
鎌田 聡、高野洋介、高木健次、増永慎一郎、高島和男、大平雄一、
中村亮彦、池永幸生、島田 稔、南部隼平、堤 泰之

■視察先 （1）中部国際空港「セントレア」（愛知県常滑市）
（2）静岡県庁〔道路企画課、空港管理課、空港振興課〕（静岡県静岡市）
（3）伊豆中央道・修善寺道路（静岡県伊豆の国市）
（4）金谷御前崎連絡道路（静岡県島田市）
（5）富士山静岡空港（静岡県牧之原市）
（6）株式会社フジドリームエアラインズ（静岡県牧之原市）

■視察目的 本県の高速交通ネットワーク整備における重要課題である、空港アクセスの改善、都市圏道路の整備等について、他地域の先行事例や実施中の取組を調査し、今後の委員会審議の参考とするため、視察調査を実施しました。

■視察の概要

(1) 中部国際空港「セントレア」

中部国際空港「セントレア」では、「空港運営」及び「コロナ後の対策」等について、中部国際空港株式会社から説明を受け、意見交換を行うとともに、空港PR施設である「FLIGHT OF DREAMS」及び空港直結型展示場である「愛知県国際展示場」の視察を行いました。

今回、同社から直接お話を伺うことにより、本県が取り組む空港の活性化や利用促進等のための参考情報を広く収集することができました。



(2) 静岡県庁

静岡県庁では、「交通ネットワークの考え方」、「道路施策の方針」及び「富士山静岡空港への支援状況」等について説明を受け、意見交換を行いました。

今回、静岡県から直接お話を伺うことにより、本県が取り組む高規格道路の整備、阿蘇くまもと空港の活性化や利用促進等のための参考情報を広く収集することができました。



(3) 伊豆中央道・修善寺道路

伊豆中央道・修善寺道路では、江間料金所において、令和3年度から全国に先駆けて導入されているETC Xの運用状況について視察を行い、静岡県道路公社から、ETC X導入に至った経緯、工事概要及び利用状況等について説明を受け、意見交換を行うとともに、ETC Xの利用方法を実際に理解してもらうための実演が行われました。

今回、同公社から直接お話を伺うことにより、令和5年3月に松島有料道路で供用開始予定のETC X運用等のための参考情報を広く収集することができました。



(4) 金谷御前崎連絡道路

金谷御前崎連絡道路では、工事中の金谷相良道路部分の現地視察を行いました。

静岡県から、富士山静岡空港へのアクセス道路となる金谷御前崎連絡道路の全体概要及び進捗状況等の説明を受け、意見交換を行うとともに、工事状況の確認を行いました。

今回、金谷御前崎連絡道路の整備効果や大規模構造物の整備状況を直接確認でき、本県における高規格道路の整備推進のための参考情報を広く収集することができました。



(5) 富士山静岡空港

富士山静岡空港では、株式会社富士山静岡空港から「空港の運営状況」について説明を受け、意見交換を行うとともに、空港内の施設見学も行いました。

今回、阿蘇くまもと空港と同様、公共施設等運営事業で運営されている富士山静岡空港の運営状況や課題について、同社から直接お話を伺うことにより、本県が取り組む空港の活性化や利用促進等のための参考情報を広く収集することができました。



(6) 株式会社フジドリームエアラインズ

株式会社フジドリームエアラインズでは、橋口海平委員長から熊本－静岡線の就航に対する御礼を申し上げた後、同社から現在の運航状況や課題について説明を受け、意見交換を行いました。

今回、同社が運航する熊本－静岡線、熊本－小牧（名古屋）線の課題等について、同社から直接お話を伺うことにより、本県が取り組む空港の活性化や利用促進等のための参考情報を広く収集することができました。

